

## スリナム月間情勢報告

(2022年1月)

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

### 1. 概況

- 新型コロナウイルス発生数は増加しており、収束の兆しは見えていない。1月末時点のワクチン感染接種率は約40%。
- サントキ大統領は12の施策をもって経済復興に努力すると述べた。復興計画の実施、IMF支援プログラム、国家脅威評価、投資促進、三者間協議、社会保障網、コロナ禍対策、内陸部開発、気候変動対策、国民安全プログラム、公的企業戦略、自治体サービス向上。
- ボルソナーロ・ブラジル大統領がスリナムを訪問し、サントキ大統領と会談。また、アリ・ガイアナ大統領もスリナムを訪問し、3か国首脳会談が開催された。スリナム・ブラジル首脳会談では、政務協議枠組みに基づく定期協議の再開のほか、貿易・投資・農業、石油ガス、能力構築、教育、天然資源、行政、IT、司法等の分野で協力を行っていくことで合意。

### 2. 内政

#### (1) 新型コロナウイルス

- (全般)1月の新型コロナウイルス発生数及び死者数はそれぞれ約20,700人及び約70人。1月末時点でのワクチン完全接種率は約40%。オミクロン株については、発生の報告はあるが、具体的な発生件数は公表されていない。
- (10日付政府発表)国内初となるオミクロンが確認された。
- (18日付報道)スリナム政府は、独政府から462,500枚のマスクを寄贈された。独政府がWHOを通じて調達し、汎米保健機構(PAHO)と連携して寄贈したもの。

#### (2) その他の内政

- (9日付報道)警察は、国防軍と協力し、交通事故、強盗・空き巣の防止、コロナ取締対策、人身売買の撲滅、麻薬密売対策、最重要指名手配犯の追跡その他の犯罪の防止等を目的とした安全なスリナム作戦を開始し、4月まで実施予定。
- (21日付報道)ボータッセ前大統領自宅から武器を盗んだ容疑者の仮釈放を求める同前大統領の要請が裁判所によって却下された。
- (31日付報道)裁判所は、トリクト前中央銀行総裁に対し、資金洗浄、横領等の疑いで懲役8年、罰金50万スリナムドルの有罪判決を下した。

### 3. 経済

- (3日付報道)21年12月にIMFが合意した約6.9億米ドルの財政支援に関し、レンテン・スリナムビジネス協会会長は、IMFの合意事項を遵守するためには両機関で合意

された全ての協定を守らなければならず、それは容易なことでは無いと述べた。

- （16日付報道）サントキ大統領は12の施策をもって経済復興に努力すると述べた。復興計画の実施、IMF支援プログラム、国家脅威評価、投資促進、三者間協議、社会保障網、コロナ禍対策、内陸部開発、気候変動対策、国民安全プログラム、公的企業戦略、自治体サービス向上。
- （21日付報道）スリナムを訪れたボルソナーロ大統領は、石油探索生産に豊富な経験を有しており、より密接な協力が両国の利益に繋がると述べた。
- （25日付報道）格付け会社のフィッチ社はスリナム政府が辞退したことから、今後格付けは行わないと発表。

#### 4. 外交

- （3日付政府発表）スリナムは、22年7月1日から12月31日までカリブ共同体(CARICOM)の議長国を務め、同年7月4日から6日に開催予定の第43回カリコム首脳定例会議を主催する予定。
- （8日付報道）CELAC出席のためブエノスアイレスを訪問中のラムディン外相が、アルゼンチンの外相と二国間会議を開催した。両国の関係は在スリナム・アルゼンチン大使館が再開されたことから更に深化する。
- （13日付報道）オランダ軍は、昨年4月に調印されたスリナムとオランダの新たな防衛協力に基づき、スリナム国防軍に対し3日間の儀典訓練を実施。今後オンラインでも定期的の実施される予定。
- （20～21日付報道）ボルソナーロ・ブラジル大統領がスリナムを訪問し、サントキ大統領と会談。また、アリ・ガイアナ大統領もスリナムを訪問し、3か国首脳会談が開催された。スリナム・ブラジル首脳会談では、政務協議枠組みに基づく定期協議の再開のほか、貿易・投資・農業、石油ガス、能力構築、教育、天然資源、行政、IT、司法等の分野で協力を行っていくことで合意。